

国土交通省総合技術開発プロジェクト
「多世代利用型超長期住宅及び宅地の形成・管理技術の開発」
(多世代利用総プロ)
平成 20 年度第 2 回技術開発検討会 (全体委員会)

議 事 次 第

□日 時： 平成 21 年 2 月 24 日 (火) 10:00 ~ 12:30

□場 所： 弘済会館 4 階 「萩」の間

□議 事：

- ・ 開会
- ・ 配布資料確認
- ・ 第 1 回技術開発検討会議事録確認

1. 住宅の長寿命化に向けた課題と多世代利用総プロの研究計画

- 1.1 住宅の長寿命化に向けた研究課題と多世代利用総プロでの対応について
- 1.2 多世代利用総プロの研究開発の目標

《討議》

2. 各部門の研究実施状況及び 21 年度研究計画

- 2.1 形成・管理システム部門について

《討議》

- 2.2 診断・改修技術部門について
- 2.3 管理技術部門について
- 2.4 宅地技術部門について
- 2.5 戸建て木造技術部門について

《討議》

3. 全体についての討議・意見交換

- ・ 次回の日程確認
- ・ 閉会

□配布資料：

- 資料 2-0 議事次第
委員名簿、座席表
- 資料 2-1 第 1 回技術開発検討会議事録

- 資料 2-2 住宅の長寿命化に向けた課題と多世代利用総プロの研究実施方針
- 資料 2-3 住宅の長寿命化に向けた課題と多世代利用総プロの研究テーマの関連
- 資料 2-4 多世代利用総プロの研究開発のポイント（成果目標）
- 資料 2-5 「形成・管理システム部門」の研究実施状況及び 21 年度研究計画
 - 資料 2-5-1 多世代利用住宅の目標性能水準及び要求性能水準（案）
 - 資料 2-5-2 近年の長期耐用住宅（共同住宅）の保有性能・仕様等に関する調査の結果（中間報告）について
 - 資料 2-5-3 近年の長期耐用住宅（戸建て持ち家住宅）の保有性能・仕様等に関する調査の結果（中間報告）について
- 資料 2-6 「診断・改修技術部門」の研究実施状況及び 21 年度研究計画
- 資料 2-7 「管理技術部門」の研究実施状況及び 21 年度研究計画
 - 資料 2-7-1 建物管理の高度化に向けた新たな技術適用に関する調査について
 - 資料 2-7-2 実大建物の加振実験データを用いたヘルスマonitoring技術の検討について
- 資料 2-8 「宅地技術部門」の研究実施状況及び 21 年度研究計画
 - 資料 2-8-1 空気注入法による地盤液状化対策の実大振動実験結果
 - 資料 2-8-2 実験についてのNHKニュース写真
- 資料 2-9 「戸建て木造技術部門」の研究実施状況及び 21 年度研究計画
 - 資料 2-9-1 戸建て木造住宅の新築設計・施工指針（骨子案）
 - 資料 2-9-2 戸建て木造住宅の長寿命化に係る論点整理（平成 20 年度）
 - 資料 2-9-3 長寿命住宅現地調査報告等（中間報告）